

こころのはな



休校中の道徳学習について

長期の臨時休校となっていますが、お子さんはご家庭でいかがお過ごしでしょうか。本校では、道徳の授業を通して、よりよく生きるために大切なことについて考えたり話し合ったりします。道徳は、家庭や地域との連携を図ることが大切だと言われています。

そこで、休校中の家庭学習として、お子さんとお話を一緒に読み、考えたり話し合ったりしていただきたいと思います。学年によっては道徳ノートの記入もあります。（詳細については、別紙をご覧ください。）「こころのはなノート」には、お子さんが日付・感想等を記入した後、サインをしてあげてください。

この取組を通して、少しでも子どもたちの豊かな心の成長に役立てていただきたいと思います。ご協力をお願いいたします。

5 年



こころのはなノート



月日	題 名	おうちの人と 話し合ったことや感想を書きましょう	保護者 印
	のび太に 学ぼう (P4～P7)		
	命 (P8～P11)		
	あいさつ運動 (P12～P15)		
	マンガ家 手塚治虫 (P16～P19)		
	やさしい ユウちゃん (P22～P25)		



名前

- ・『小学どとく 生きる力』付属の『どとくノート』を使って学習を進める。
- ・『どとくノート』の目次にある「どとくノートの使い方」(本書1ページ目)に従ってノートを使用していく。

教科書の本文を読み、「考えよう」で問われていることを①に書く。

①

②

「見つめよう 生かそう」で問われていること（自分の体験に基づくことやこれからの生活に生かしたいこと）を②に書く。

「学習した日」も書きましょう。

(教科書「四国のおうきよゑ」を例に説明)